

A decorative floral pattern consisting of several circular arrangements of small, five-petaled flowers, centered around the main title.

エクスタロット ルールブック

013 やや富豪

奥野紗霧

ゲーム名：やや富豪

バージョン： v1.00

考案者（著者）：奥野紗霧

受付日：2017年 10月 16日

概要：前の人よりも強いカードを出していき、早く手札を無くすゲーム

人数：4人～8人

使用カード：60枚

プレイ：場に出ているカードよりも強いカードを出していき、早く自分の手札を無くすようにします。手札が早く無くなった人から称号が決まります。

参照ルール：大富豪

プレイ人数：4～8人

概要：順番に強いカードを出して早く手札を無くす。

場に出ているカードよりも強いカードを出していき、早く自分の手札を無くすようにします。手札が早く無くなった人から順番に、大富豪、富豪、やや富豪などと呼ばれ、最下位は大貧民となります。2回目からは、階級の低い人が階級の高い人に強いカードを献上しなければなりません。何回で終わるかは、相談で決めます。

使うカードは、各スート15枚で60枚です。

カードの強さ

$F > 2 > A > K > Q > C > J > \dots > 4 > 3$

カードの出し方

親は次のどれかを選びます。

1枚を出す

同じ数字の2枚以上を出す

同じマークで強さが連続する3枚以上を出す

F(ジョーカー)の扱い

ジョーカーにはエクスタロットの4枚のFを使います。Fは、F以外のカードと一緒に出したとき、F以外のどのカードの代わりにもなり、出した人が何かを決められます。単独で使う場合は最強のカードになります。しかし、最後にFだけを出してあがったときは、最下位が確定します。

革命

4枚以上のカードを同時に出す（階段でも可）と、F（ジョーカー）以外のカードの強さが逆転します。これを革命といいます。強さは、 $F > 3 > 4 > \dots > K > A > 2$ に変わります。この状況は、ゲームが終了するまで続きます。しかし、4枚以上のカードを誰かが出したときは革命が終わり、それ以降、カードの強さは元に戻ります。革命は再度起こりません。

プレイの方法

カードを全員に均等に配ります（カードが余ったら、捨て札として伏せてテーブルの中央に置きます）。最初はダイヤの 3 を持っている人が親になり、プレイ開始です。

親から順番に、時計とは逆回りでカードを表向きに出していきます。カードを出す人は、直前に出されたカードよりも強いカードを、同じ枚数出さなければいけません。ただし、カードを出す代わりにパスをすることもできます。

自分がカードを出した後に他の全員がパスをして、再び自分に回ってきたときは、場にある表向きのカードを捨て札にして、その人が親になって続けます。

手札が無くなったら「あがり」です。誰かがあがった後に残った人が全員パスをしたら、場のカードを捨て札にして、あがった人の次の順番の人が親になって続けます。これを 1 人になるまで繰り返します。あがりの順に「大富豪」「富豪」「やや富豪」…「平民」…「やや貧民」「貧民」「大貧民」などと呼ばれます。

その次からは、カードを配った後、大貧民は大富豪に手札の中で最強のカードを 2 枚渡し、大富豪は大貧民に不要のカードを 2 枚渡します。同様に貧民と富豪は 1 枚のカードを交換します（人数が 6 人以上いる場合は、やや貧民とやや富豪も）。そして大貧民が親になって、プレイ開始です。

ルール募集

エクスタロットを使ったゲームのルールを募集しています。応募のあったルールは、エクスタロットのプレイに適しているか審査され、考案者の氏名、受付の日付とともに pdf で公開されます。考案者は、すでに掲載されたルールを修正・改良することもできます。ルールの申請方法は、エクスタロット・ゲーム情報サイト(<http://xtarot.jp/>)をご覧ください。

エクスタロットは、友達とプレイしながら、ルールを面白く改良していくことを目標にしています。そのため、ハード（カード）とソフト（ルール）を分けています。エクスタロット・ゲーム情報サイトでは、最新のルールやカードの情報を紹介しています。

やや富豪

著者 奥野紗霧

2017年10月17日発行 v1.00

発行者 有限会社銀河企画

©2017 奥野紗霧 有限会社銀河企画